

# 京都大学

## 大学院工学研究科・工学部

### 概要



平成15年度

# 目 次

1	沿 革	1
2	組 織 図	2
3	大学院の専攻等	3
4	学部の学科等	4
5	役 職 者 一 覧	5
6	職 員 数	6
7	学生数（大学院・学部）	7
8	入学状況（大学院・学部）	8
9	卒業・修了状況、学位授与者数	9
10	研究生、外国人留学生、招へい外国人学者等、部局間協定一覧	10～12
11	公開講座の開催状況	13
12	図 書 関 係	14
13	予算関係、建物面積	15
14	キャンパス配置図	16
15	キャンパス別見取り図	17
16	桂キャンパス	18～19

（表紙）  
（桂キャンパスクラスターAの全景）

# 沿革

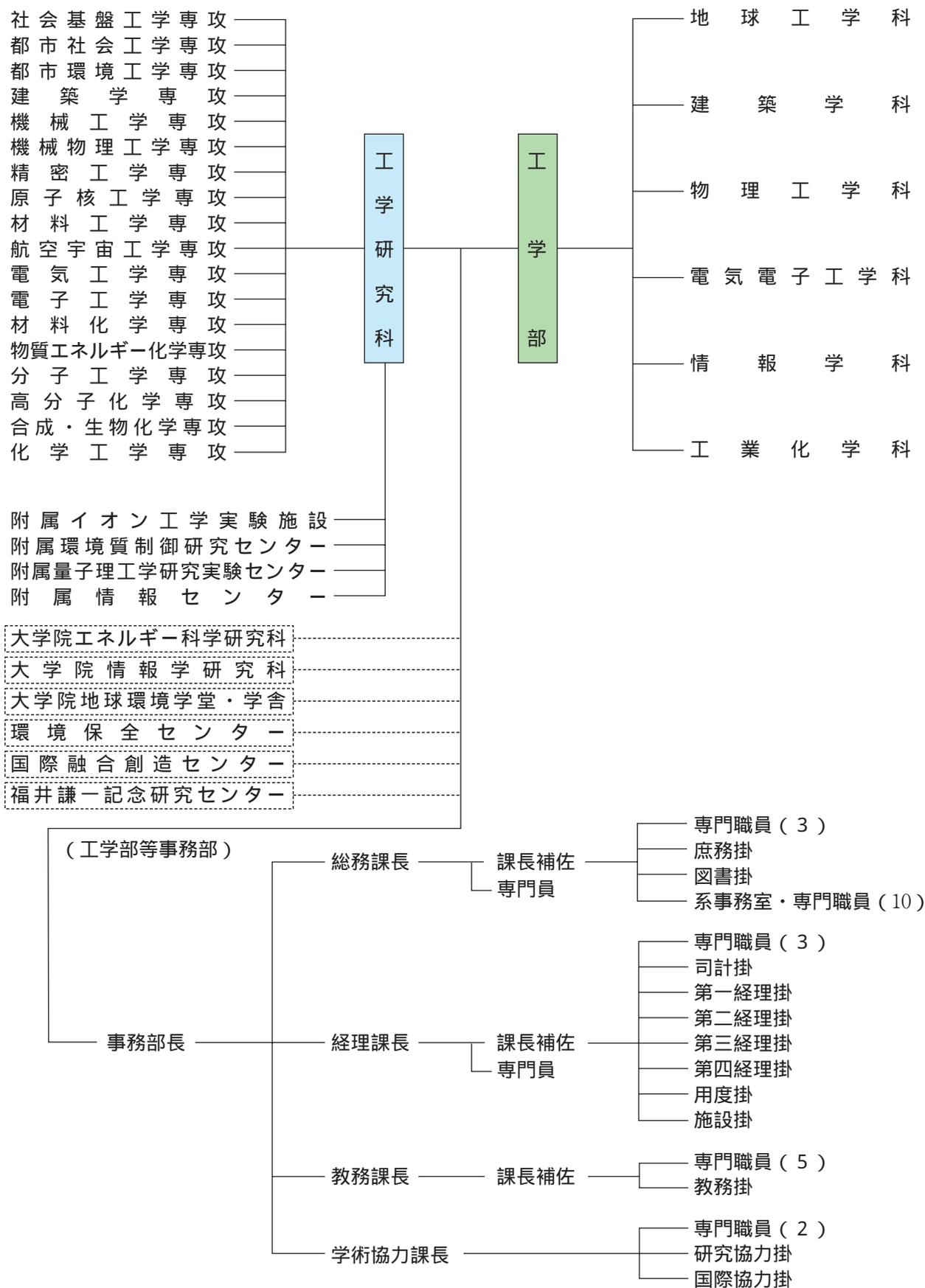
- 明治30 . 6 京都帝国大学設置
- 9 理工科大学開設
- 31 . 9 土木工学科，機械工学科設置
- 大正3 . 7 電気工学，採鉱冶金学，製造化学の3学科設置
- 9 理工科大学を理科大学と工学大学に分離
- 8 . 2 工科大学は工学部となる
- 9 . 8 建築学科設置
- 昭和14 . 3 燃料化学科設置
- 15 . 4 化学機械学科設置
- 16 . 3 繊維化学科設置
- 17 . 3 採鉱冶金学科を鉱山学科と冶金学科に分離
- 航空工学科設置
- 21 . 1 航空工学科廃止，応用物理学科設置
- 22 . 9 京都帝国大学が京都大学と改称
- 24 . 5 新制京都大学設置
- 28 . 4 大学院工学研究科設置
- 29 . 4 電子工学科設置
- 30 . 4 応用物理学科を航空工学科に改称
- 32 . 4 大学院工学研究科原子核工学専攻設置
- 33 . 4 原子核工学科，衛生工学科設置
- 34 . 4 オートメーション研究施設設置
- 数理工学科設置
- 35 . 4 精密工学科，合成化学科設置
- 36 . 4 電気工学第二学科，金属加工学科，電離層研究施設設置．繊維化学科を高分子化学科，化学機械学科を化学工学科に改組，改称
- 37 . 4 機械工学第二学科設置
- 38 . 4 交通土木工学科設置
- 39 . 4 建築学第二学科設置，鉱山学科を資源工学科に改称
- 41 . 4 超高温プラズマ研究施設設置．燃料化学科を石油化学科に改組，改称
- 45 . 4 情報工学科設置
- 50 . 4 機械工学第二学科を物理工学科に改組，改称
- 51 . 5 超高温プラズマ研究施設が京都大学ヘリオトロン核融合研究センターとして発足
- 53 . 4 イオン工学実験施設設置
- 56 . 4 電離層研究施設が京都大学超高層電波研究センターとして発足
- 58 . 4 分子工学専攻設置
- 60 . 4 環境微量汚染制御実験施設設置

- 61 . 4 重質炭素資源転換工学実験施設設置
- 62 . 5 応用システム科学専攻設置
- 平成元 . 5 オートメーション研究施設廃止
- 高度情報開発実験施設設置
- 3 . 4 環境地球工学専攻設置
- 4 . 4 メゾ材料研究センター設置
- 5 . 4 化学系の改組
- 学部の5学科（工業化学，石油化学，化学工学，高分子化学，合成化学）を工業化学科に，研究科の5専攻（学科に同じ）と分子工学専攻を材料化学，物質エネルギー化学，分子工学，高分子化学，合成・生物化学，化学工学の6専攻に改組
- 6 . 6 物理系の改組
- 学部の7学科（機械工学，冶金学，航空工学，原子核工学，精密工学，金属加工学，物理工学）を物理工学科に，研究科の7専攻（学科に同じ）を機械工学，機械物理工学，精密工学，エネルギー応用工学，原子核工学，材料工学，航空宇宙工学の7専攻に改組
- 7 . 4 電気系及び情報系の改組
- 学部の，電気工学科，電子工学科，電気工学第二学科の3学科を電気電子工学科に，数理工学科及び情報工学科の2学科を情報学科に，研究科の6専攻（電気工学，電子工学，電気工学第二，数理工学，情報工学，応用システム科学）を電気工学専攻，電子物性工学専攻，電子通信工学専攻，数理工学専攻，情報工学専攻，応用システム科学専攻に各々改組
- 環境微量汚染制御実験施設を環境質制御研究センターに名称変更
- 8 . 4 土木系及び建築系の改組
- 学部の，土木工学科，衛生工学科，交通土木工学科，資源工学科の4学科を地球工学科に，建築学科及び建築学第二学科の2学科を建築学科に改組
- また，研究科の7専攻（土木工学，衛生工学，交通土木工学，資源工学，建築学，建築学第二，環境地球工学）を土木工学専攻，環境工学専攻，土木システム工学専攻，資源工学専攻，建築学専攻，生活空間学専攻，環境地球工学専攻に各々改組し，大学院重点化を完了
- エネルギー科学研究科の新設に伴い，エネルギー応用工学専攻を廃止
- 附属重質炭素資源転換工学実験施設の廃止
- 9 . 4 高度情報開発実験施設は，総合情報メディアセンターへの統合により廃止
- 10 . 4 情報学研究科の新設に伴い，電子通信工学専攻，数理工学専攻，情報工学専攻及び応用システム科学専攻を廃止
- 附属イオン工学実験施設，附属メゾ材料研究センター及び附属環境質制御研究センターが，学部附属施設から研究科附属施設に転換
- 11 . 4 附属量子理工学研究実験センター設置
- 14 . 3 附属メゾ材料研究センター廃止
- 15 . 4 地球系及び建築系の改組，並びに電気系の名称変更
- 研究科の5専攻（土木工学，土木システム，資源工学，環境工学，環境地球工学）を社会基盤工学，都市社会学，都市環境工学の3専攻に改組
- また，生活空間学専攻を廃止し，電子物性工学専攻を電子工学専攻に名称変更



（桂キャンパス クラスタA3・A4棟）

# 組織図



# 大学院の専攻別講座等名

大学院	専攻	講座
工学研究科 18専攻 80講座 3施設	社会基盤工学専攻	応用力学，地殻工学，構造工学，構造材料学，地盤・水工学
	都市社会工学専攻	都市基盤システム工学，都市社会計画学，交通マネジメント工学，ライフライン工学，社会基盤マネジメント工学
	都市環境工学専攻	地殻環境工学，環境デザイン工学，都市空間工学，居住空間学，環境情報学，ウォーターフロント環境工学，複合構造デザイン工学，環境システム工学，環境衛生学，ジオフロント環境工学，総合環境学，環境材料学，環境構成学
	建築学専攻	建築情報システム学，人間生活環境学，建築史学，建築構法学，建築環境計画学，建築設計学，建築構造学，建築生産工学
	機械工学専攻	機械システム工学，機械設計制御工学，機械材料力学，熱流体工学
	機械物理工学専攻	メゾスコピック物性工学，材料強度物性学，物性工学
	精密工学専攻	デザインシステム論，システム工学，知能機械システム
	原子核工学専攻	量子ビーム科学，量子物質工学，核エネルギー工学
	材料工学専攻	材料設計工学，材料プロセス工学，材料物性学，材料機能学
	航空宇宙工学専攻	航空宇宙力学，航空宇宙基礎工学，航空宇宙解析工学
	電気工学専攻	複合システム論，電磁工学，電気エネルギー工学，電気システム論
	電子工学専攻	集積機能工学，電子物理工学，電子物性工学，量子機能工学
	材料化学専攻	機能材料設計学，無機材料化学，有機材料化学，高分子材料化学
	物質エネルギー化学専攻	エネルギー変換化学，基礎エネルギー化学，基礎物質化学，触媒科学
	分子工学専攻	分子設計学，分子物性工学，分子エネルギー工学，物性物理化学
	高分子化学専攻	先端機能高分子，高分子合成，高分子物性
	合成・生物化学専攻	生物機能工学，合成化学，生物化学
化学工学専攻	環境プロセス工学，化学工学基礎，化学システム工学	

附属施設等	イオン工学実験施設 (昭和53.4) 京都市左京区吉田本町
	環境質制御研究センター (平成7.4) 大津市由美浜1の2
	量子理工学研究実験センター (平成11.4) 宇治市五ヶ庄
	情報センター (平成14.4) 京都市左京区吉田本町



(建築学教室本館)

# 学部の学科別学科目名

学 部	学 科	学 科 目
工 学 部 6 学科 14 学科目	地 球 工 学 科	土木工学，環境工学，資源工学
	建 築 学 科	建築学
	物 理 工 学 科	機械システム学，材料科学，エネルギー理工学，宇宙基礎工学
	電 気 電 子 工 学 科	電気電子工学
	情 報 学 科	計算機科学，数理工学
	工 業 化 学 科	反応化学，物性化学，化学プロセス工学



(土木総合館)

# 平成15年度役職者一覧

工学研究科長・工学部長 辻 文 三  
評 議 員 大 鷲 幸一郎  
評 議 員 大 西 有 三

## 専攻長

社会基盤工学専攻	岡 二三生	航空宇宙工学専攻	斧 高 一
都市社会工学専攻	谷 口 栄 一	電気工学専攻	弘 原 隆 士
都市環境工学専攻	森 澤 眞 輔	電子工学専攻	橘 邦 英
建築学専攻	宗 本 順 三	材料化学専攻	大 塚 浩 二
機械工学専攻	北 條 正 樹	物質エネルギー化学専攻	江 口 浩 一
機械物理工学専攻	藤 本 孝	分子工学専攻	榊 茂 好
精密工学専攻	榎 木 哲 夫	高分子化学専攻	中 條 善 樹
原子核工学専攻	森 山 裕 丈	合成・生物化学専攻	村 上 正 浩
材料工学専攻	河 合 潤	化学工学専攻	大 嶋 正 裕

## 施設長等

附属イオン工学実験施設	石 川 順 三
附属環境質制御研究センター	津 野 洋
附属量子理工学研究実験センター	伊 藤 秋 男

## 学 科 長

地球工学科	芦 田 讓	電気電子工学科	中 村 行 宏
建築学科	前 田 忠 直	情報学科	中 村 佳 正
物理工学科	川 原 琢 治	工業化学科	木 村 俊 作

## 工学部等事務部

事務部長	岸 本 眞 弘	教務課長	桐 山 正 己
総務課長	田 中 日出男	課長補佐	八 木 隆
課長補佐	大 當 徳 則	学術協力課長	井 本 雅 昭
専門員	灰 方 之 則		
経理課長	下 岡 貞 正		
課長補佐	丸 岡 正 雄		
専門員	飯 場 美 弘		

# 職 員 数 (教 官)

(平成15.4.1現在)

区 分	教 官				合 計
	教 授	助教授	講 師	助 手	
社会基盤工学専攻	10	10		11	31
都市社会工学専攻	8	8		7	23
都市環境工学専攻	11(2)	14(2)	1	15(2)	41(6)
建築学専攻	9	9	3	10	31
機械工学専攻	6	3	2	9	20
機械物理工学専攻	5	3	2	5	15
精密工学専攻	6	3		7	16
原子核工学専攻	6	5		4	15
材料工学専攻	8	10		7	25
航空宇宙工学専攻	5	5	2	8	20
電気工学専攻	7	7	3	7	24
電子工学専攻	7	6	4	9	26
材料化学専攻	7	5	2	8	22
物質エネルギー化学専攻	7	5		10	22
分子工学専攻	5(1)	4(1)	1	6(1)	16(3)
高分子化学専攻	7	4		10	21
合成・生物化学専攻	7	6	1	9	23
化学工学専攻	7	6	1	11	25
附属イオン工学実験施設	1				1
附属環境質制御研究センター	1	1	1	1	4
附属量子理工学研究実験センター	1	2		1	4
合 計	131(3)	116(3)	23	155(3)	425(9)

注 表中の( )内は大学院地球環境学堂との流動教官であって外数。

# 職 員 数 (事務系職員)

(平成15.4.1現在)

区 分	事務官	技官等
社会基盤工学専攻	地球系事務室	2
都市社会工学専攻		2
都市環境工学専攻		4
地球工学専攻		
建築学専攻	建築系事務室	4
建築学専攻		
機械工学専攻	物理系事務室	2
機械物理工学専攻		
精密工学専攻		3
原子核工学専攻		3
材料工学専攻		7
航空宇宙工学専攻		1
物理工学専攻		
電気工学専攻	電気系事務室	
電気電子工学科		9
材料化学専攻		3
物質エネルギー化学専攻		4
分子工学専攻		1
高分子化学専攻		3
合成・生物化学専攻		4
化学工学専攻		4
工業化学科		3
(エネルギー科学研究科)	エネルギー科学研究科系事務室	7
(情報学研究科)	情報学研究科系事務室	17
(地球環境学堂・学舎)	地球環境学堂・学舎系事務室	3
	事務 務 部	77
合 計		52

# 学 生 数

## 1. 大学院

(平成15.4.1現在)

専攻	区 分	修 士		博 士 後 期		
		1年次	2年次	1年次	2年次	3年次
社会基盤工学		45		9		
都市社会工学		43		9		
都市環境工学		83		13		
土木工学		-	47	6(*6)	19(*10)	12(*4)
土木システム工学		-	34	8(*8)	9(*3)	11(*4)
資源工学		-	19		5(*3)	2
環境工学		-	32	2(*2)	6(*2)	6
環境地球工学		-	49	4(*4)	13(*2)	18(*3)
建築学		52	42	17(*5)	12(*3)	10(*1)
生活空間学		-	28		8(*1)	15(*4)
機械工学		29	30	6(*2)	6(*1)	3
機械物理工学		24	27	1		2(*1)
精密工学		22	23	2(*1)	2	3
原子核工学		19	19	3(*1)	4	6
材料工学		32	40	8	6(*1)	1
航空宇宙工学		18	21	2(*1)	2	2
電気工学		23	23	1	2(*1)	5
電子工学		33		6		
電子物性工学			36	2(*2)	8(*4)	4
材料化学		28	26	7	13(*1)	5
物質エネルギー化学		33	32	14(*3)	10(*2)	3
分子工学		30	32	6	4(*1)	8
高分子化学		38	39	12(*2)	14	21(*3)
合成・生物化学		29	29	11	9	9
化学工学		27	27	3(*1)	5(*1)	4
合 計		608	655	152(*38)	157(*36)	150(*20)
				172(*94)		

(\*)は10月入学者で内数

## 2. 学部

		1年次	2年次	3年次	4年次	合 計
大 学 科	地球工学	185	185	192	261	823
	建築学	85	80	95	126	386
	物理工学	243	238	237	319	1037
	電気電子工学	137	129	137	191	594
	情報学	94	96	95	158	443
	工業化学	238	236	233	348	1055
合 計		982	964	989	1403	4338



(工学部8号館)

# 平成15年度入学状況

## 1. 大学院

区分 専攻	修士課程								区分 専攻	博士後期課程							
	入学定員	入学志願者			入学者			入学定員		入学志願者			入学者				
		男	女	計	専攻	男	女			計	男	女	計	専攻	男	女	計
土木工学	33				社会基盤工学	40	5	45	土木工学	16	10(3)	1(1)	11(4)	社会基盤工学	8(3)	1(1)	9(4)
土木システム工学	25	89(6)	10(2)	99(8)	都市社会学	40(1)	3(1)	43(2)	土木システム工学	12	7(3)	1	8(3)[1]	都市社会学	7(1)	1	9(2)[1]
資源工学	13	21	3	24	都市環境工学	73(2)	10(2)	83(4)	資源工学	6	1	1(1)	2(1)	都市環境工学	10(3)	3(1)	13(4)[3]
環境工学	23	39	4(1)	43(1)	建築学	45(4)	7(1)	52(5)	環境工学	11	3(1)	1	5(2)[2]	建築学	8(5)	4(2)	12(7)[2]
環境地球工学	37	48(2)	6	54(2)					環境地球工学	11	4(1)	1	5(1)[1]				
建築学	21								建築学	10	8(4)	4(3)	12(7)[1]				
生活空間学	19	76(6)	16(1)	92(7)					生活空間学	9	5(2)	1[1]	6(2)[1]				
機械工学	21				機械工学	29		29	機械工学	10	5(1)	1	5(1)[1]	機械工学	4(1)		4(1)[1]
機械物理学	19	108(1)	3	111(1)	機械物理学	23	1	24	機械物理学	9	1		1	機械物理学	1		1
精密工学	15				精密工学	21(1)	1	22(1)	精密工学	7	1		1	精密工学	1		1
原子核工学	19	25(1)	1	26(1)	原子核工学	18(1)	1	19(1)	原子核工学	9	2		2	原子核工学	2		2
材料工学	22	53		53	材料工学	32		32	材料工学	10	8[1]		8[1]	材料工学	8[1]		8[1]
航空宇宙工学	17	24(1)	2	26(1)	航空宇宙工学	18(1)		18(1)	航空宇宙工学	8	2		2	航空宇宙工学	1		1
電気工学	17				電気工学	21	2(1)	23(1)	電気工学	8	1		1	電気工学	1		1
電子物性工学	21	79(2)	4(3)	83(5)	電子工学	32	1(1)	33(1)	電子物性工学	10	6[1]		6[1]	電子工学	6[1]		6[1]
材料化学	19				材料化学	24(1)	4	28(1)	材料化学	9	9[1]		9[1]	材料化学	7[1]		7[1]
物質エネルギー化学	23				物質エネルギー化学	31	2	33	物質エネルギー化学	11	11[1]		11[1]	物質エネルギー化学	11[1]		11[1]
分子工学	27	174(1)	15(1)	189(2)	分子工学	29	1	30	分子工学	12	6(1)	1	7(1)	分子工学	5(1)	1	6(1)
高分子化学	31				高分子化学	34	4(1)	38(1)	高分子化学	15	8(2)	3	11(2)	高分子化学	7(1)	3	10(1)
合成・生物化学	21				合成・生物化学	29		29	合成・生物化学	10	11		11	合成・生物化学	11		11
化学工学	19	31	4(1)	35(1)	化学工学	23	4(1)	27(1)	化学工学	9	2		2	化学工学	2		2
合計	462	767(20)	68(9)	835(29)	合計	567(11)	46(8)	608(19)	合計	212	111(18)	9	126(24)	合計	100(15)	9	114(20)

( )は外国人留学生で内数, [ ]は社会人特別選抜者で内数である。

## 2. 学部

学科	区分	入学定員	志願者			入学者		
			男	女	計	男	女	計
地球工学		185	609 (2)	38	647 (2)	175	10	185
建築学		80	264 (5)	67 (1)	331 (6)	63 (4)	18	81 (4)
物理学		235	645 (6)	39 (3)	684 (9)	227 (3)	11 (2)	238 (5)
電気電子工学		130	412 (9)	10 (1)	422 (10)	128 (7)	2	130 (7)
情報学		90	268 (4)	13 (2)	281 (6)	89 (2)	2 (1)	91 (3)
工業化学		235	646 (2)	61 (3)	707 (5)	215 (2)	21	236 (2)
合計		955	2844 (28)	228 (10)	3072 (38)	897 (18)	64 (3)	961 (21)

( )は外国人留学生で外数

# 卒業・修了状況及び学位授与者数

## 1. 大学院修了者数

専攻	修士課程		博士後期課程
	平成14年度	累計	平成15年4月1日現在 研究指導認定退学者累計
土木工学	45	1,949	126
交通土木工学		598	14
土木システム工学	35	206	17
資源工学	18	663	38
衛生工学		620	54
環境工学	30	174	7
環境地球工学	38	455	19
建築学	35	1,189	123
建築学第二		514	51
生活空間学	18	134	7
機械工学	34	1,064	72
物理工学		462	37
機械物理工学	15	140	5
精密工学	28	794	54
原子核工学	23	833	128
冶金学		634	47
金属加工学		567	43
材料工学	32	262	7
エネルギー応用工学		57	2
航空工学		388	32
航空宇宙工学	12	108	3
電気工学	24	939	88
電子工学		816	76
電子物性工学	33	192	9
電気工学第二		730	67
電子通信工学		110	2
数理工学		785	84
情報工学		508	44
応用システム科学		342	10
工業化学		1,263	212
材料化学	27	230	11
石油化学		758	137
物質エネルギー-化学	34	306	11
分子工学	29	475	33
高分子化学	40	1,305	234
合成化学		582	152
合成・生物化学	31	259	31
化学工学	25	1,014	96
合計	606	22,425	2,183



(物理系校舎)

## 2. 博士学位授与者数

(平成15.4.1現在)

区分		工学博士
旧制	大正9年6月以前の学位令によるもの	( 28 ) 42
	大正9年7月以降の学位令によるもの	1,338
新制	大学院博士課程修了者	2,294
	論文提出によるもの	3,743
合計		( 28 ) 7,417

( ) 内 印は推薦によるもので内数

## 3. 学部卒業生数(学科別)

学科	年度	昭和27年度～ 平成13年度	平成14年度	累計
土木工学		3,221	1	3,222
機械工学		2,122		2,122
電気工学		2,112		2,112
鉱山学		357		357
資源工学		1,073		1,073
冶金学		1,532		1,532
工業化学		2,125		2,125
建築学		2,206	1	2,207
燃料化学		443		443
石油化学		1,296		1,296
化学機械学		295		295
化学工学		1,244		1,244
高分子化学		1,225		1,225
繊維化学		250		250
応用物理学		116		116
電子工学		1,606		1,606
航空工学		810		810
原子核工学		714		714
衛生工学		1,390		1,390
数理工学		1,448		1,448
精密工学		1,379		1,379
合成化学		1,259		1,259
電気工学第二		1,447		1,447
金属加工学		1,220		1,220
機械工学第二		505		505
交通土木工学		1,282	2	1,284
建築学第二		1,149		1,149
情報工学		1,037		1,037
物理工学		480		480
(新)工業化学		1,301	218	1,519
(新)物理工学		1,185	237	1,422
電気電子工学		504	132	636
情報学		331	84	415
地球工学		558	189	747
(新)建築学		251	85	336
合計		39,473	949	40,422

# 研究生，外国人留学生，招へい外国人 学者等及び部局間協定一覧

1. 研究生等受入れ状況 (平成15.4.1現在)

専攻等名	研究生	研修員	特別聴講学生	特別研究学生	合計
社会基盤工学	2(1)				2(1)
都市社会工学	5(3)				5(3)
都市環境工学	9(2)				9(2)
土木工学	1(1)	4		3(3)	8(4)
土木システム工学	1(1)		1(1)	1(1)	3(3)
資源工学					
環境工学					
環境地球工学					
建築学	12(9)	1		1(1)	14(10)
生活空間学	1(1)				1(1)
機械工学				3(3)	3(3)
機械物理工学					
精密工学	2(2)				2(2)
原子核工学					
材料工学	2(1)	1		2(2)	5(3)
航空宇宙工学	1(1)			1(1)	2(2)
電気工学	1(1)	2		1(1)	4(2)
電子工学	1	5			6
材料化学	3(3)	5			8(3)
物質エネルギー化学	2(2)			1(1)	3(3)
分子工学	1				1
高分子化学	4(3)	1		1(1)	6(4)
合成・生物化学	1(1)	6			7(1)
化学工学	2(1)			1(1)	3(2)
地球工学科			1(1)		1(1)
建築学科					
物理工学科			2(2)		2(2)
電気電子工学科					
情報学科			1(1)		1(1)
工業化学科					
イオン工学実験施設					
環境質制御研究センター					
量子理工学研究実験センター					
合計	51(33)	25	5(5)	15(15)	96(53)

( ) は、外国人で内数，研修員は受託研究員を含む。

2. 外国人留学生国別一覧 (平成15.4.1現在)

国名等	区分	学部	大学院		合計
			修士課程	博士後期課程	
アルジェリア				1	1
イスラエル			1	1	2
イラン				2	2
インドネシア			2	6	8
ヴィエトナム		7	2	2	11
オーストラリア				1	1
韓国		14	8	43	65
ギリシャ			1		1
ケニア				1	1
コロンビア			1		1
シンガポール		1			1
スリランカ		1			1
タイ		2	5	12	19
台湾			2	2	4
タンザニア				1	1
中国		40	16	29	85
ドイツ				1	1
トルコ				3	3
ネパール				3	3
ノルウェー				1	1
バングラデシュ			1	1	2
フィリピン			2	1	3
ブラジル			2	3	5
フランス				2	2
ベルギー				1	1
ポルトガル			2		2
香港				1	1
マレーシア		1		1	2
メキシコ				1	1
モロッコ				1	1
モンゴル				2	2
ルーマニア				1	1
合計		66	45	124	235

3. 外国人研究留学生等受入状況 (平成15.4.1現在)

国名等	研究生	特別聴講学生	特別研究学生	合計
アメリカ合衆国	3			3
イ ラ ン			1	1
イ ン ド	2		1	3
ヴェトナム			2	2
エ ジ プ ト	1			1
オーストリア	1			1
オ ラ ン ダ		1		1
韓 国	3		2	5
キ プ ロ ス	1			1
ス イ ス	1			1
ス ペ イ ン			1	1
セルビア・モンテネグロ			1	1
タ イ	2			2
台 湾	2			2
チ ェ コ			1	1
中 国	10		2	12
ド イ ツ	1	1	2	4
ノルウェー		1		1
パキスタン	1			1
フィンランド			1	1
フ ラ ン ス	1	2		3
ペ ル ー	1			1
ポーランド			1	1
ポルトガル	1			1
香 港	1			1
モ ン ゴ ル	1			1
合 計	33	5	15	53

4. 招へい外国人学者等受入状況 (平成15.4.1現在)

国名等	招へい外国人学者	外国人共同研究者	外国研究員	合計
イ ギ リ ス		1		1
イ ン ド	2	2		4
インドネシア	1			1
ウクライナ		1		1
エ ジ プ ト	1			1
オーストラリア		1		1
韓 国	2	1		3
ケ ニ ア	1			1
スリランカ	1			1
台 湾	1			1
中 国	4	4	1	9
デンマーク		1		1
ド イ ツ		2		2
ネ パ ール		1		1
フ ラ ン ス		2		2
合 計	13	16	1	30

## 5. 部局間学術交流協定締結大学

(平成15.4.1現在)

国名	機関名	締結年月日
アメリカ合衆国	* ウィスコンシン大学マディソン校 工学部	1990.8.1
ノルウェー	* ノルウェー科学技術大学 (元トロンハイム大学ノルウェー工科大学)	1990.9.1 1996.4.1(更新) 2003.3.17(再更新)
アメリカ合衆国	ワシントン大学 工学部	1991.10.15
フランス	* グルノーブル工科大学	1991.11.18 1999.6.23(更新)
アメリカ合衆国	テキサス大学オースティン校 工学部	1991.12.1
タイ	* チュラロンコン大学 工学部 3 研究科拡大	1992.6.15 2001.3.15
チェコ	チェコ工科大学プラハ校 工学部	1992.7.1 1996.4.3(更新)
フランス	ピエール・マリー・キュリー大学 (パリ第6大学)	1992.11.10 1997.12.26(更新)
カナダ	* ウォータール大学 工学部	1992.12.1 1998.7.10(更新)
ドイツ	* マインツ・ヨハネスグーテンベルグ大学 化学・薬学学科、有機化学研究所	1994.12.2
アメリカ合衆国	* レンズラー工科大学 工学部	1995.1.1
シンガポール	国立シンガポール大学 工学部	1996.2.5
中華人民共和国	中国科学技術大学	1997.1.1
大韓民国	浦項科学技術大学	1997.1.1
大韓民国	* 韓国高等科学技術院	1997.1.1 2002.6.5(更新)
オランダ	* デルフト工科大学	1998.1.1 2003.2.17(更新)
中華人民共和国	* 上海交通大学	1999.1.1
シンガポール	ナンヤン工科大学	2001.1.22
スペイン	* バレンシア工科大学	2001.7.1
中華人民共和国	香港科学技術大学 工学研究科、理学研究科	2001.9.1
ドイツ	エアランゲン・ニュルンベルク大学工学部	2002.2.1
スウェーデン	ストックホルム王立工科大学	2002.2.1
ドイツ	* デュッセルドルフ Heinrich Heine 大学	2002.5.17
マレーシア	マラヤ大学	2002.7.12
ドイツ	* ドルトムント大学	2002.12.18
スウェーデン	* チャルマーシュ工科大学	2002.12.19
ドイツ	* カイザーズラウテルン大学	2002.12.20
ドイツ	* ミュンヘン工科大学	2003.2.3

授業料不徴収の学生交流協定締結校

# 工学部公開講座

<p>平成11年度 私たちの暮らしと工学 - 安全と安心 -</p>	<p>人生を最期まで歩みきるために - 高齢社会の住まいとまちづくり - (外山 義)</p> <p>暮らしの中の数理 (茨木 俊秀)</p> <p>化学物質による水質汚染 (松井 三郎)</p> <p>地球のオゾン層を作ったり壊したりする大気化学反応 (川崎 昌博)</p>
<p>平成12年度 21世紀の社会と工学</p>	<p>デジタルシティの現状 (石田 亨)</p> <p>バイオマイクロマシン (鷲津 正夫)</p> <p>21世紀の持続可能社会をどう描くか (内藤 正明)</p> <p>循環型社会形成と環境残留性の化学物質コントロール (酒井 伸一)</p>
<p>平成13年度 21世紀の暮らしと科学技術 - ナノテクノロジー と地震工学 -</p>	<p>究極のモノづくり - ナノテクノロジーによる新材料創成 - (平尾 一之)</p> <p>新しい光ナノデバイス - 究極の光の制御を目指して - (野田 進)</p> <p>(施設見学) ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー</p> <p>地震火災から文化財を守ろう - もう時間がない - (土岐 憲三)</p> <p>地震に弱い建物をなくすために (井上 一朗)</p> <p>- 阪神大震災のときの鋼構造建物の被害とその後の対策 - (施設見学) 土木百周年記念資料室</p>
<p>平成14年度 人と環境にやさしい 工学をめざして</p>	<p>集中から分散へ - 21世紀の電源のあり方 - (垣本 直人)</p> <p>人間と風景 - 日本の伝統的な絵画や庭から学ぶこと - (岡崎 甚幸)</p> <p>聖徳太子コンピュータをめざして - 混合音の認識 - (奥乃 博)</p> <p>環境と化学 (大島 幸一郎)</p>
<p>平成15年度 人間 - 誕生、生活、 そして未来</p>	<p>医学・生物学と工学・情報学の融合 (松田 哲也)</p> <p>環境と都市・交通 (青山 吉隆)</p> <p>持続的な都市と建築をめざして - 環境とエネルギー - (吉田 治典)</p> <p>宇宙工学への招待 (土屋 和雄)</p>

# 図書関係

## 蔵書統計

(平成15.4.1現在)

	図書室等名	図書所蔵冊数			雑誌所蔵種類数		
		和書(冊)	洋書(冊)	合計(冊)	和書(種類)	洋書(種類)	合計(種類)
1	共通図書室(共通・化学系)	570	14,086	14,656	149	495	644
2	土木系図書室	19,136	36,470	55,606	370	355	725
3	資源工学図書室	3,766	7,630	11,396	77	139	216
4	建築系図書室	58,965	32,497	91,462	244	223	467
5	物理工学系図書室	14,648	43,450	58,098	271	748	1,019
6	航空宇宙工学図書室	5,848	14,487	20,335	68	183	251
7	電気系図書室	17,537	23,868	41,405	432	412	844
8	材料化学専攻	2,506	13,479	15,985	0	3	3
9	物質エネルギー化学専攻図書室	465	6,427	6,892	18	65	83
10	分子工学専攻	29	18	47	0	3	3
11	高分子化学専攻	1,563	4,057	5,620	8	8	16
12	合成・生物化学図書室	1,550	3,462	5,012	10	40	50
13	化学工学図書室	3,838	7,025	10,863	65	78	143
14	附属イオン工学実験施設	25	217	242	1	2	3
	合計	130,446	207,173	337,619	1,713	2,754	4,467

附属図書館内



(桂キャンパス クラスタ B 事務管理棟)

# 予算関係及び建物面積

## 1. 建物面積(平成15.4.1現在)(㎡)

### ① 本部地区

区 分	面 積
石油化学科研究室実験室	4,841
工学部4号館	17,858
岡田記念館	240
高分子化学東別館	539
土木総合館	2,900
土木工学科研究室実験室	108
土木総合館別館	402
土木工学科教室研究室	1,946
土木工学地震観測室	24
工学部5号館地下別棟	158
工学部5号館	9,921
電気工学科教室	1,304
工学部3号館	4,613
電気総合館	1,846
工学部1号館	6,398
工学部研究実験棟	1,206
RI研究実験棟	2,776
物理系校舎	18,233
工学部6号館	6,197
工学部6号新館	617
工学部2号館	8,891
石油化学研究室	175
建築学科製図室	252
建築学教室本館	1,587
工学部7号館	6,147
工学部坂記念館	721
工学部8号館	6,919
情報工学研究室実験室	5,438
航空工学研究室実験室	3,957
大電力イオン源装置室	338
イオン工学実験施設	956
電気系学科校舎	3,148
分子工学実験研究棟	1,355
電気系教室西館	4,028
工学部総合校舎	4,389
その他	555
合 計	130,983

### ② 桂地区

区 分	面 積
クラスターA1棟	11,631
クラスターA2棟	9,409
クラスターA3棟	8,451
クラスターA4棟	9,729
極低温センター	365
実験排水処理施設	120
E M センター	2,803
インテックセンター	6,328
事務管理棟	4,695
合 計	53,531

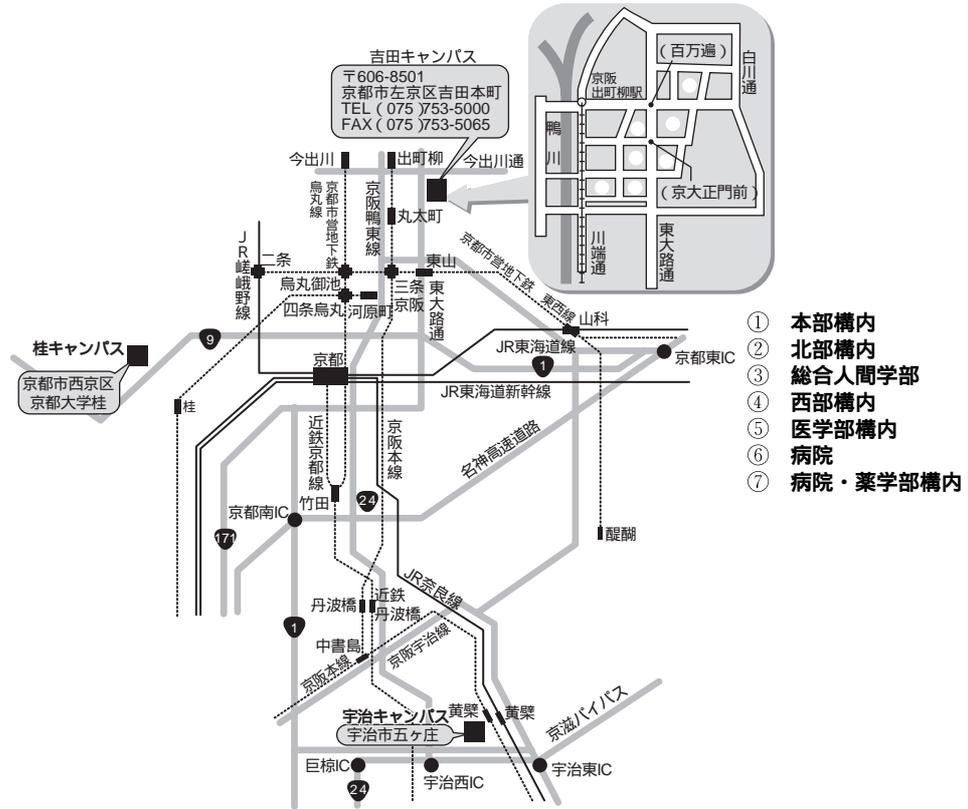
### ③ 宇治・大津地区

区 分	面 積
原子核工学実験室	3,113
超空気力学実験装置室	670
航空工学科風洞実験室	662
水質汚染制御実験室	789
環境質制御研究センター研究室	296
その他	192
合 計	5,722

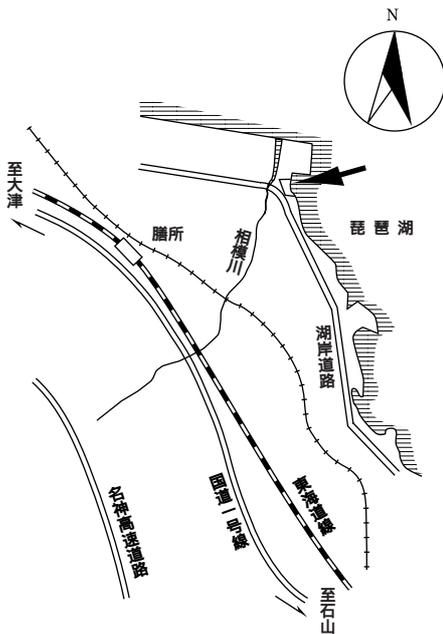
## 2. 予算額

区 分	平成12年度 千円	平成13年度 千円	平成14年度 千円	備考
人 件 費	6,939,249	7,311,439	6,567,943	
物 件 費	2,511,675	2,733,741	3,879,221	営繕費・ 旅費を 含む
計	9,450,924	10,045,180	10,447,164	
受託研究費 (受入額)	768,334	464,748	702,391	共同研 究を含 む
科学研究費 補助金 (受入額)	1,702,013	1,804,795	2,907,476	COEを 含む
奨学寄附金 (受入額)	498,075	462,032	420,266	

# 京都大学キャンパス配置図



## 附属環境質制御研究センター (大津市由美浜1の2)



### 京都大学吉田キャンパスへの経路

- 京都駅 (JR・近鉄) から
  - 市バス206系統 (北大路駅行「京大正門前」下車)
  - 特17系統 (錦林車庫行「百万遍」下車)
- 京都駅八条口から
  - 市バス17系統 (錦林車庫行「百万遍」下車)
- 四条河原町 (阪急から)
  - 市バス201系統 (百万遍・みぶ行「京大正門前」下車)
  - 31系統 (岩倉操車場行「百万遍」下車)
  - 3系統 (北白川仕伏町行「百万遍」下車)
  - 17・特17系統 (錦林車庫行「百万遍」下車)
- 烏丸今出川 (地下鉄) から
  - 市バス201系統 (祇園・みぶ行「京大正門前」下車)
  - 203系統 (祇園・西大路四条行「百万遍」下車)
- 京阪出町柳から
  - 東へ徒歩約10分

### 京都大学宇治キャンパスへの経路

- 京阪宇治線「黄檗」下車 徒歩6分
- JR奈良線「黄檗」下車 徒歩5分
- \* 吉田・宇治キャンパス区間に連絡バスが運行しています。

### 京都大学桂キャンパスへの経路

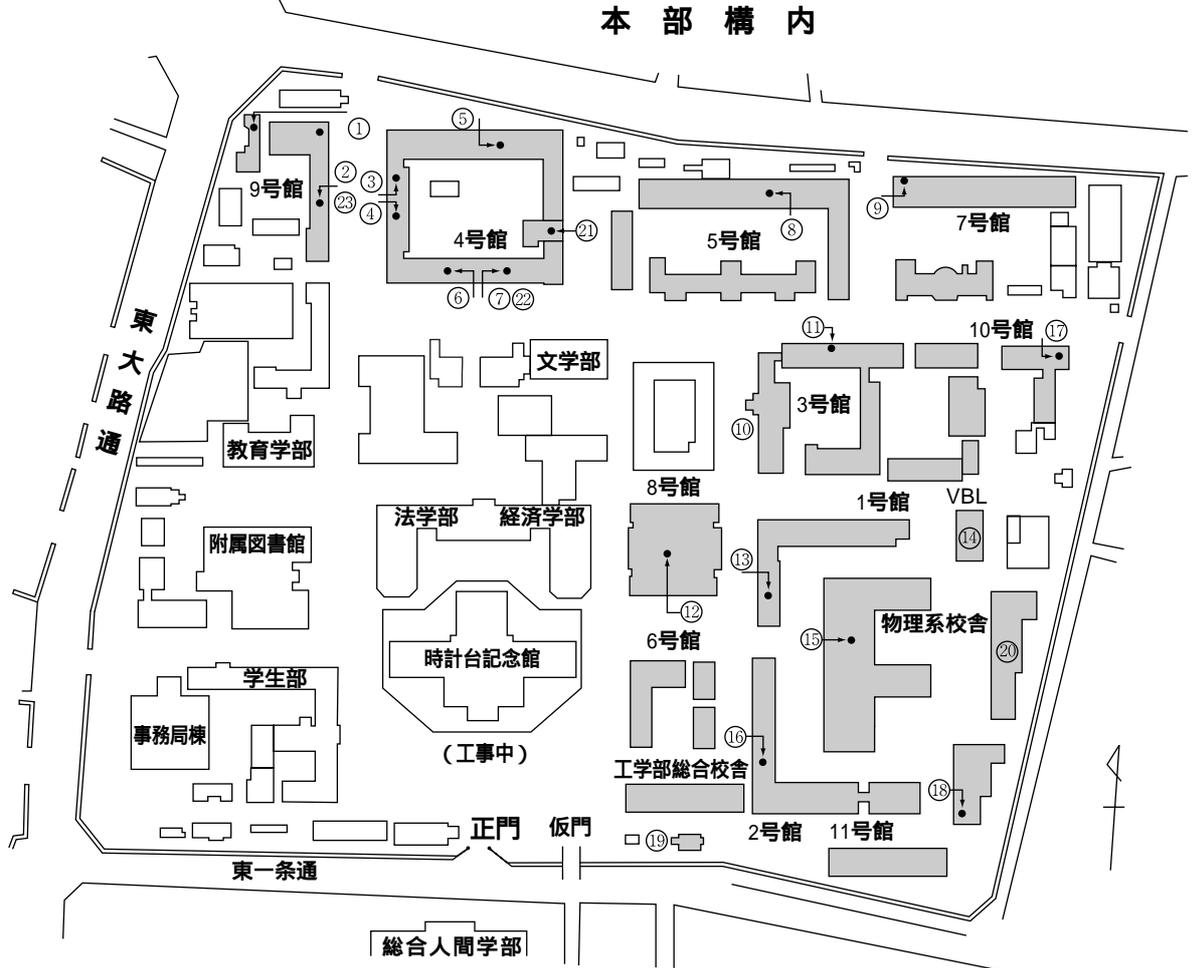
- 桂駅 (阪急) から
  - 市バス西6系統 (桂坂中央行「京大桂キャンパス前」下車)
  - 京都交通 (桂坂中央行「京大桂キャンパス前」下車)
- 京都駅から
  - 京都交通 (桂坂中央行「京大桂キャンパス前」下車)

# キャンパス別見取り図

## 吉田キャンパス

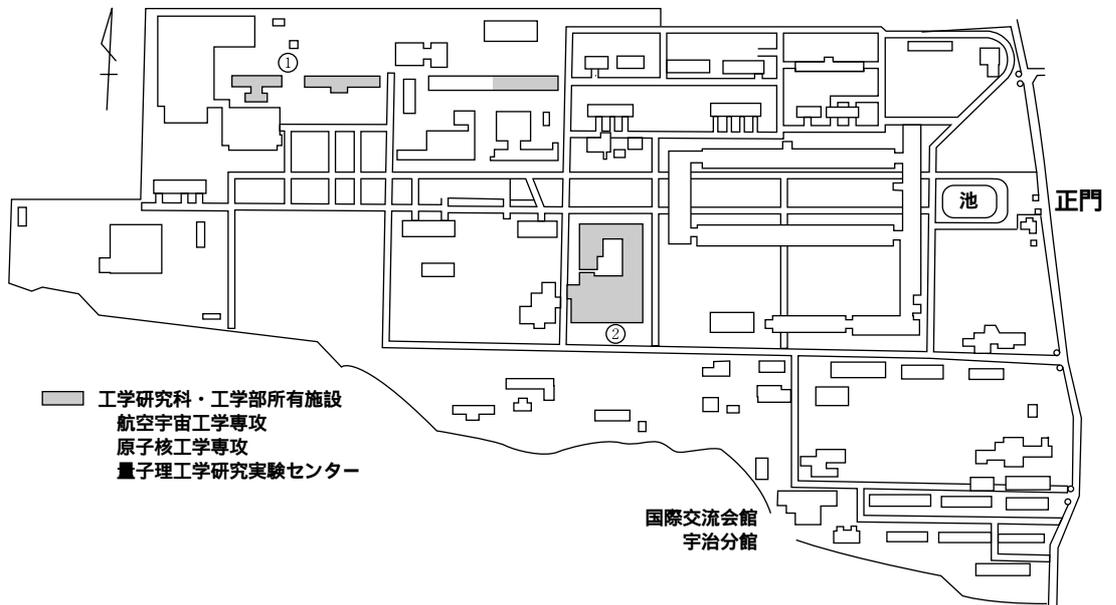
地図中の番号付近に各系・専攻等の事務室があります。

- ①分子工学専攻
- ②物質エネルギー化学専攻
- ③合成・生物化学専攻
- ④化学工学専攻
- ⑤材料化学専攻
- ⑥高分子化学専攻
- ⑦工業化学科
- ⑧地球系事務室
- ⑨建築系事務室
- ⑩国際交流セミナー室
- ⑪電気系事務室
- ⑫工学部等事務部
- ⑬地球系事務室
- (資源工学専攻分室)
- ⑭ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー
- ⑮物理系事務室
- ⑯エネルギー科学研究科系事務室
- ⑰情報学研究科系事務室
- ⑱RI研究実験棟
- ⑲実験排水系施設
- ⑳機械系学生実験実習棟
- ㉑環境保全センター
- ㉒国際融合創造センター
- ㉓地球環境学堂・学舎



## 宇治キャンパス

### 宇治構内



桂キャンパス

クラスターC

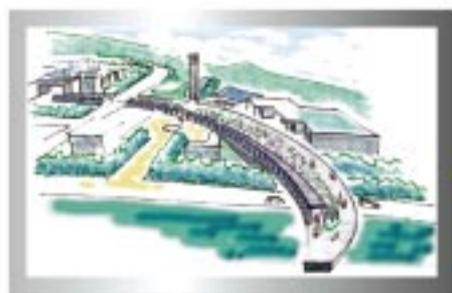
約6ha  
物理系・建築系・  
地球系ゾーン



竹林

コミュニケーション  
・スクエア

クラスターC 正面玄関  
エスプラナード



ヒルトップ・プロムナード

- ⑪ 屋内運動場・課外活動施設
- ⑫ 講堂
- ⑬ 国際融合創造センター
- ⑭ 桂サイエンスミュージアム
- ⑮ 情報基盤センター
- ⑯ 国際学術交流センター
- ⑰ セミナーハウス(予定地)
- ⑱ ゲストハウス(予定地)
- ⑲ 留学生棟
- ⑳ 総合環境管理センター・  
エネルギーマネジメントセンター



キャンパス正門



のロトンダ

### クラスターD

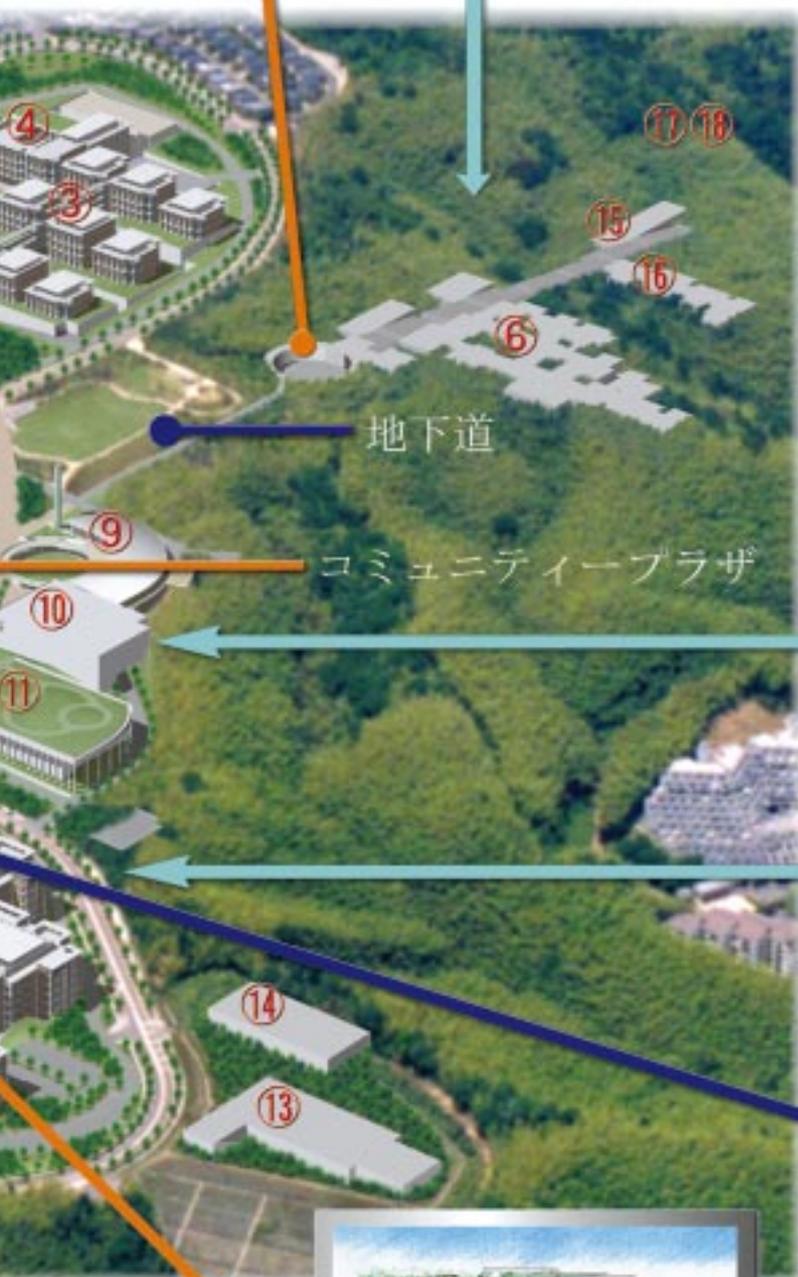
約18ha  
情報学研究科  
ゾーン

### 工学研究科

- ① 総合研究棟Ⅰ (化学系)
- ② 総合研究棟Ⅱ (電気系)
- ③ 総合研究棟Ⅲ (物理系)
- ④ 総合研究棟Ⅳ (建築系)
- ⑤ 総合研究棟Ⅴ (地球系)

### 情報学研究科

- ⑥ 総合研究棟Ⅵ
- ⑦ 桂インテックセンター
- ⑧ 桂キャンパス事務管理棟
- ⑨ 福利・保健管理棟
- ⑩ 図書館



地下道

コミュニティープラザ

### クラスターB

約5ha  
共通施設ゾーン

### クラスターA

約8ha  
化学系・電気系  
ゾーン

クラスターA正面玄関  
エスプラナード



コミュニケーション  
・スクエア

※図は基本計画に沿って作製した  
全体計画のイメージ図です。



GRADUATE SCHOOL OF ENGINEERING  
FACULTY OF ENGINEERING

---

---

京都大学大学院工学研究科・工学部概要  
平成15年度版

編集 京都大学工学部等総務課  
発行

〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
Tel 075-753-5000

---

---